

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間

(1) 建設業の社会貢献活動

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

(2) 建設業社会貢献活動推進月間

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、月間期間中の活動の一環として、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年中央行事を開催しております。

(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰

本年度の中央行事は7月14日、東京・経団連会館において開催いたしました。

中央行事では各地域で実践された様々な社会貢献活動について、各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で23事例、会員企業を対象とした第4条関係で27事例の計50事例が選ばれ、奥村会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

また、受賞者の中から優れた事例として、①一般社団法人千葉県建設業協会、②菅野建設工業株式会社の2事例について事例発表が行われましたが、参加者からは建設業ならではの優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞が送られました。

なお、行事で奥村会長は、近年多発・激甚化している自然災害が全国各地で猛威を振るう中、各都道府県建設業協会の会員が被災地の過酷な状況下で、応急復旧作業に

当たられていると敬意を表すとともに、全建は災害復旧をはじめとする「地域の守り手」として実施してきた社会貢献活動をこれからも積極的に発信していく、と挨拶しました。

また、来賓として出席された国土交通省の青木由行不動産・建設経済局長は、「地域の守り手」として活躍している地域建設業が必要不可欠であり、防災減災の観点からも、その存在意義は高まっており、官民が連携して社会貢献活動を発信することで、喫緊の課題である若者の入職・定着にもつながる、と述べられました。

例年、事例発表終了後に、記念講演会、懇親会を開催しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、行いませんでした。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	令和2年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日時	令和2年7月14日(火) 14:00~15:50
場所	経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
内容	<p>(1) 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 (一社)全国建設業協会会長 奥村 太加典 ・来賓ご挨拶 国土交通省 不動産・建設経済局長 青木 由行 氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ①規程第3条関係(協会・支部等)功労者表彰(23協会・支部) ②規程第4条関係(会員企業)功労者表彰(27社) <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「台風15号・台風19号・台風21号の災害復旧支援活動」について=(一社)千葉県建設業協会 ②「実体験型 教育訓練施設 危険体感実技センター ~労働災害ゼロを目指して~」について=菅野建設工業株式会社 ③「令和元年 台風19号における千曲川への緊急出動」について=株式会社川嶋建設
参加者	約80名(国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者)



令和2年度 功労者表彰式



事例発表の様子

功労者表彰を受けたのは、次の 23 の協会・支部等及び 27 の会員企業です。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第 3 条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)茨城県建設業協会大子支部	茨城県
	(一社)群馬県建設業協会	群馬県
	(一社)千葉県建設業協会	千葉県
	(一社)新潟県建設業協会新発田支部	新潟県
	(一社)新潟県建設業協会新潟支部	新潟県
	(一社)杵島建設業協会	佐賀県
地域活性化への取組	福島県建設業協会若松支部	福島県
	熊本県建設業協会人吉支部	熊本県
環境美化・保全活動	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会大船渡支部	岩手県
	山形県建設業協会鶴岡支部 青年部	山形県
	(一社)栃木県建設業協会日光支部	栃木県
	(一社)栃木県建設業協会烏山支部	栃木県
	(一社)宇都宮建設業協会	栃木県
	(一社)甲府地区建設業協会	山梨県
	(一社)郡上建設業協会	岐阜県
	富山県建設業協会氷見支部 青年部会	富山県
	(一社)滋賀県建設業協会甲賀支部	滋賀県
	京都府建設業協会京丹後支部	京都府
	山口県建設業協会玖珂支部	山口県
建設業のイメージアップ・広報活動	(一社)栃木県建設業協会芳賀支部	栃木県
	(一社)栃木県建設業協会那須支部	栃木県
	(一社)長野県建設業協会 青年部会・女性部会	長野県
その他	(一社)揖斐建設業協会	岐阜県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第 4 条関係）—

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	株式会社山元	岩手県
	栗原建設株式会社	岩手県
	株式会社 NEO DAISEI	兵庫県
	金下建設株式会社	兵庫県
	株式会社川嶋建設	兵庫県
	栄光テクノ株式会社	岡山県
環境美化・保全活動	株式会社松浦組	宮城県
	株式会社太田組	宮城県

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
環境美化・保全活動	岩澤建設株式会社	栃木県
	株式会社谷黒組	栃木県
	株式会社中山建設	栃木県
	那須土木株式会社	栃木県
	鈴木建設株式会社	栃木県
	齋藤建設株式会社	山梨県
	日光産業株式会社	福井県
	松下建設株式会社	鹿児島県
社会福祉活動	ダイリ建設株式会社	福島県
	藤田建設工業株式会社	福島県
	中村土建株式会社	栃木県
	株式会社宮木建設	富山県
建設業ふれあい活動	グリーン企画建設株式会社	宮城県
	林建設株式会社	鹿児島県
建設業のイメージアップ・広報活動	草野作工株式会社	北海道
	菅野建設工業株式会社	福島県
	矢作建設工業株式会社	愛知県
	株式会社加藤建設	愛知県
	株式会社大塚工務店	滋賀県

（４）本事例集

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された 50 事例の中から、事例発表を行った（一社）千葉県建設業協会 の「台風 15 号・台風 19 号・台風 21 号の災害復旧支援活動」、菅野建設工業㈱の「実体験型 教育訓練施設 危険体感実技センター ～労働災害ゼロを目指して～」、また、発表いただく予定でしたが、令和 2 年 7 月豪雨災害対応により急遽欠席された、㈱川嶋建設の「令和元年 台風 19 号における千曲川への緊急出動」の 3 事例の他、活動事例を条項別に整理し①災害復旧支援活動、②防災支援活動 ③地域活性化への取組 ④環境美化・保全活動 ⑤社会福祉活動 ⑥建設業ふれあい活動 ⑦建設業のイメージアップ・広報活動等に分類し、紹介するものです。